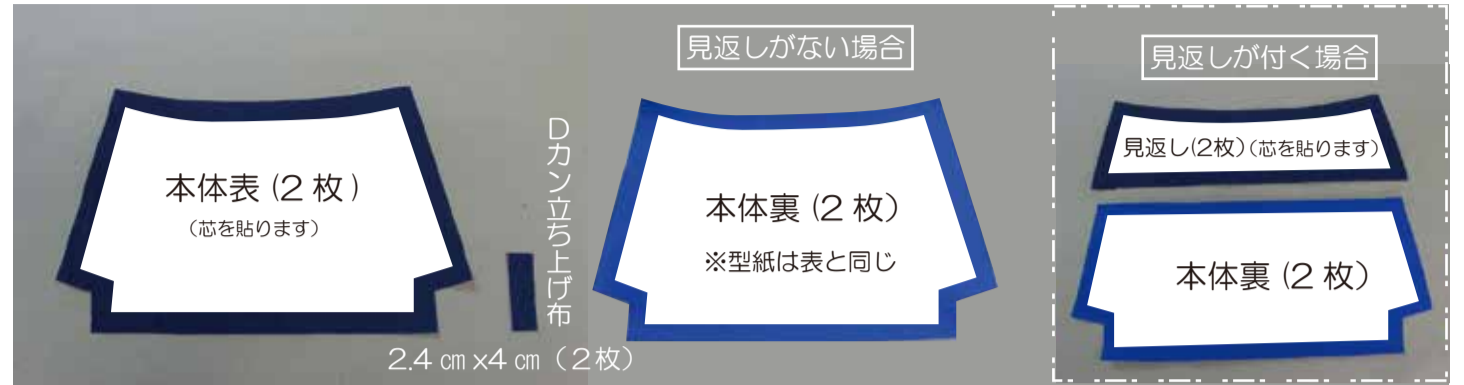


縫代の付け方 (参考)

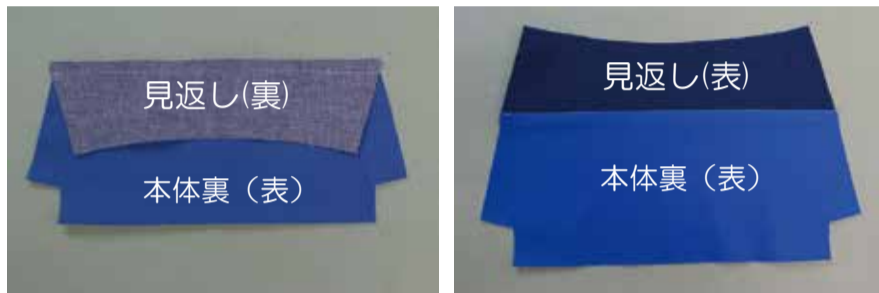
型紙には縫代は含まれておりません
1 cm の縫代を付けて裁断して下さい



※(芯を貼ります)の表記は接着芯を貼る場合の目安です。
生地厚さやお好みにより、貼らなくてもお作り頂けます
接着芯を使用する場合は、表地と同じ大きさに裁断して表地の裏に貼ります

見返しが付く場合

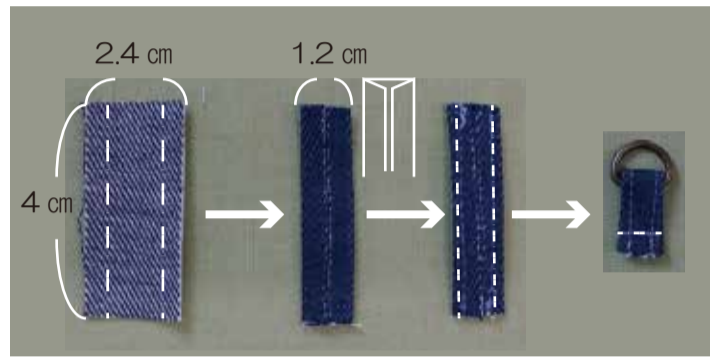
縫い方説明に使用している写真は全て見返しなしの写真ですが、この枠以降の縫い方の手順は同様です



見返しと本体裏を縫う

見返しと本体裏を中表に合わせ、縫う

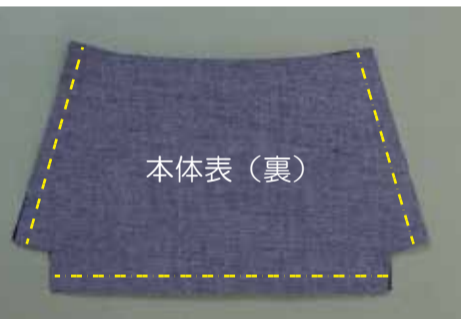
見返しの縫い代を本体側に倒し、ステッチする



① Dカン立ち上げ布を作る

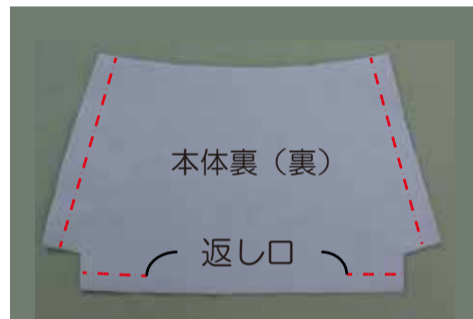
Dカン立ち上げ布を作りDカンを通し、仮止めをしておく(2ヶ作る)

※仮止め…出来上り線より0.5cm縫代側を縫いとめておく事です



② 脇と底を縫う

②-1 本体表を中表に合わせ、脇と底を縫う



②-2 本体裏を中表に合わせ、脇と底を縫う(底に返し口を開けておく)



③ マチを縫う

③-1 本体表のマチを広げ、縫う

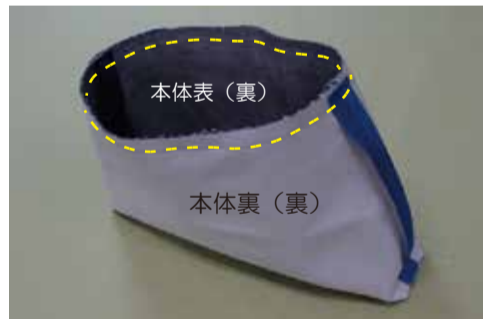


③-2 本体裏のマチを広げ、縫う



④ Dカン立ち上げ布を付ける

①のDカン立ち上げ布を本体表に仮止める



⑤ 口を縫う

⑤-1 本体表と裏を中表に合わせ、口を縫う



⑤-2 裏の返し口より表に返し、口にステッチをする



⑥ マグフックを付ける

本体裏のマグフック付け位置にマグフックを付ける



⑦ 返し口を縫う

返し口を出来上がりに折り、縫う



⑧ 持ち手を付ける

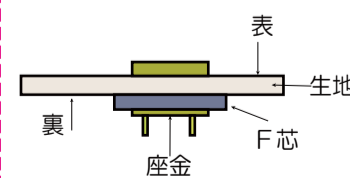
Dカンにナスカン付きの持ち手を付ける

マグフックの付け方

※マグフック…バッグの開閉に使われる磁石で出来ているパーツ



① F芯と生地への付け位置に印をし、穴をあける



② 上の図の様にマグの足を通す



③ 座金を通し足を外側に倒す



④ 金属で生地を傷めない様にするためペラペラ芯を貼る